

2020年度 日本マスターズ水泳短水路大会 中止のご案内

4月4日から6月7日までの期間に予定されておりました「2020年度 日本マスターズ水泳短水路大会」は全会場とも中止といたします。

楽しみにしていた皆様にはたいへんご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。詳細につきましては、以下をご確認ください。

【中止の理由】

マスターズ水泳は「健康・友情・相互理解・競技」を基本的な考えとして活動しておりますが、このたびの新型コロナウイルス拡大の環境で競技会を開催することは、この基本理念である「健康」を守ることが困難になる可能性が大きく、完全な終息が6月7日までに望めないかぎり実施をすべきでないとの判断に至りました。

本大会は全国各地から選手が参加されますので、近隣で発症者が認められない会場もクラスターの拠点となる可能性が否めないため、すべての会場で中止とします。

【今後の対応】

・短水路大会への申込金については、全額返金といたします。

返金は会場ごとに各チームへの返金となりますので、協会ホームページ各会場ページの記載に従い主管(運営)団体までご申請ください。

※順次掲載しますので、情報がない場合はしばらくお待ちください。

【その他】

短水路大会の中止に伴う登録料のご返金は承れませんのでご了承ください。

各地域での公認大会開催について協会としても努力してまいりますのでご理解の程お願いいたします。

現在マスターズスイマーの60%が50歳以上であり、罹患により重症化するリスクが高い層の方が多く参加されておられます。

弊協会としてもできる限りマスターズスイマーの活躍の場を広げていきたいと考えておりますが、健康を目的として実施される生涯スポーツが感染の拠点になることは絶対に避けなければならないと苦渋の決断に至りました。

皆様におかれましては、なにとぞご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2020年3月16日

一般社団法人日本マスターズ水泳協会